

令和3年度  
八幡椎津線（平田）軌道横断工事

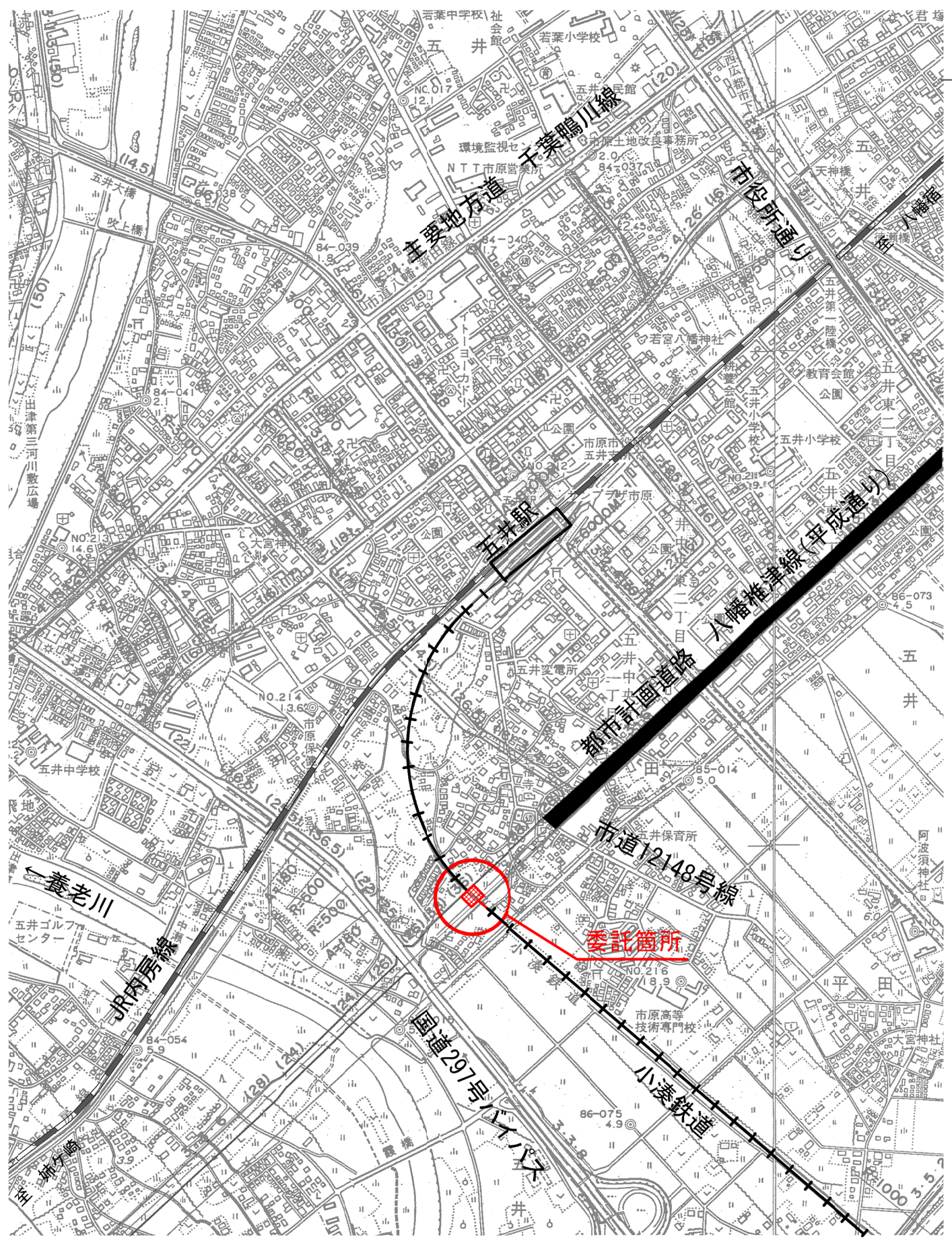
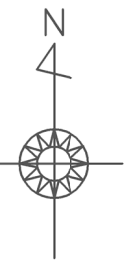
工 事 発 注 図 面

令和4年2月

 **小湊鐵道株式会社**

# 位置図

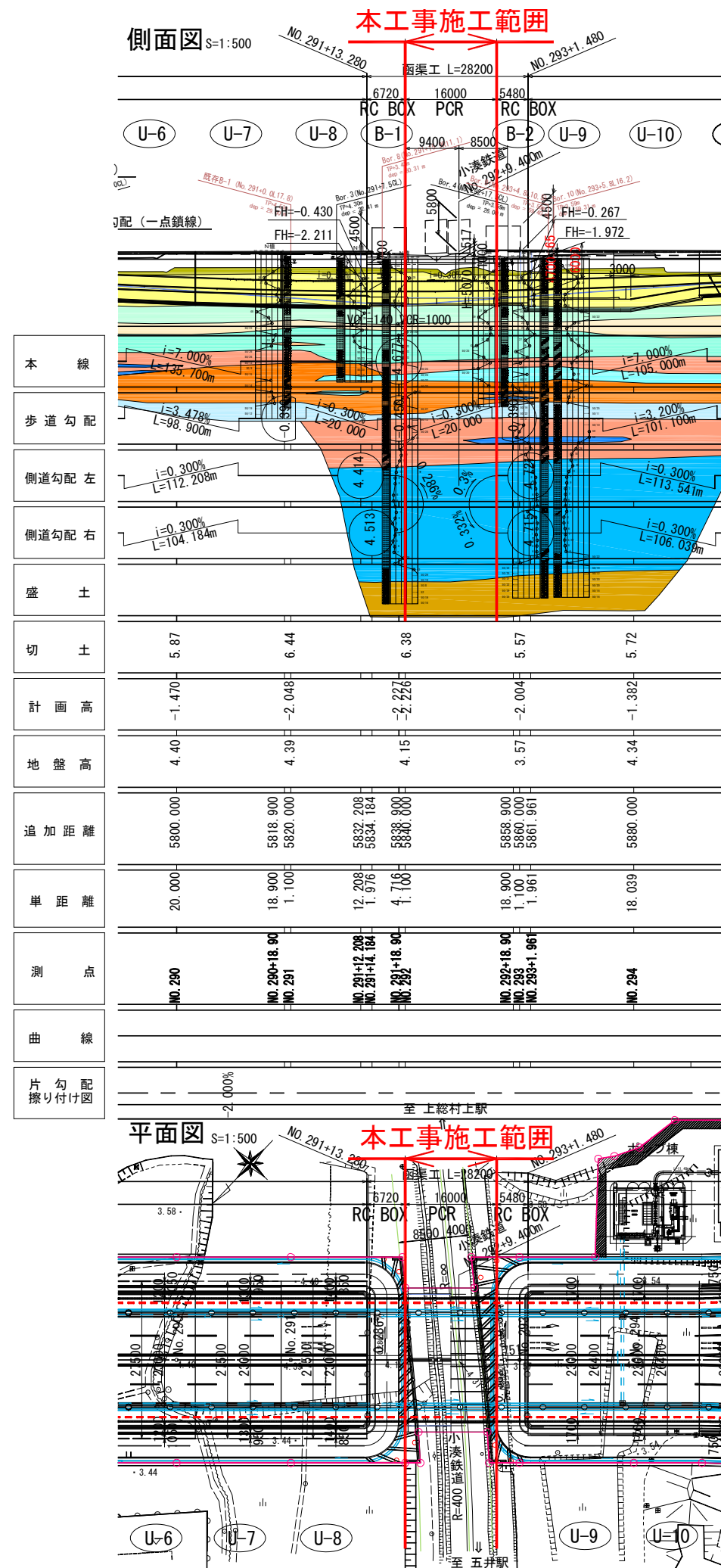
S=1: 5,000 (A1)  
S=1: 10,000 (A3)



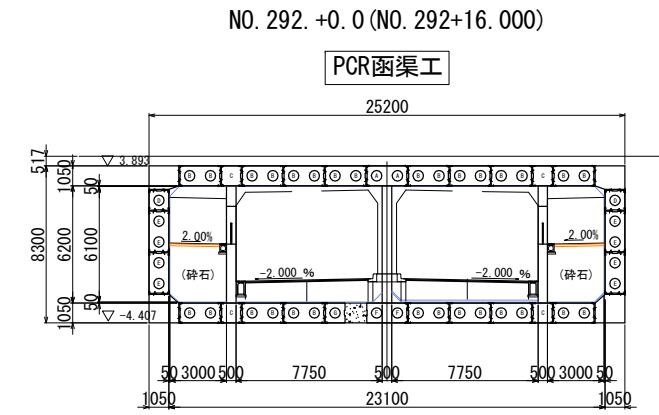
令和 3 年度	
工事名	八幡津線(平田)軌道積断工事
路線名	都市計画道路八幡津線(平田)
工事箇所	市原市 平田
図面種別	位置図 <small>縮尺 1/5000</small>
図面番号	全 113 葉の内 1 号
小湊鐵道株式会社	



# 全体一般図



断面図 S=1:200



## 設計条件

路線名	八幡津線(平田)	
道路規格	第4種第1級	
設計速度	V=60km/h	
幅員構成	W=23.00m (=3.00+0.50+0.50+6.50+2.00+6.50+0.50+0.50+3.00)	
縦断勾配	7.00%	
構造形式	U型擁壁(直接基礎), RC函渠工, PCR函渠工	
設計水平震度	(III種地盤) KH=0.24 (大規模地震動対応)	
活荷重	Q=10kN/m <sup>2</sup> (地表面等分布荷重) Q=5kN/m <sup>2</sup> (群衆荷重)	
作用土圧	主働土圧 φ=30° γ=19kN/m <sup>3</sup>	
使用材料	鉄筋コンクリート	24N-8-25 WC55%
	無筋コンクリート	18N-8-40 WC60%
	鉄筋	SD345
	均シコンクリート	18N-8-40 WC60%
適用示方書、参考文献等	道路橋示方書・第I~V編 平成24年3月 社団法人 日本道路協会 道路土工 擁壁工指針 平成24年3月 社団法人 日本道路協会 土木構造物設計ガイドライン 土木構造物設計マニュアル(案) [土工構造物・橋梁編] 平成11年11月 共同溝 設計指針 昭和61年3月 社団法人 日本道路協会 道路土工 仮設構造物指針 平成11年3月 社団法人 日本道路協会 土木設計マニュアル(第6編 道路編) 平成28年10月 道路工事関係 通達集(改築) [U型擁壁構造設計要領(案) 昭和59年10月] 道路照明施設設置基準・同解説(改訂版) 平成19年10月 道路構造令の解説と運用(改訂版) 平成27年6月 防護柵の設置基準・同解説(改訂版) 平成28年12月 車両用防護柵標準仕様・同解説(改訂版) 平成16年3月 道路土工 カルバート工指針 平成22年3月 社団法人 日本道路協会	
交差条件	小湊鉄道	

## 地質層序表

地質時代	地層名	記号	主な土質名
完新世	表土・盛土	Bs	粘土・砂
	沖積砂質土層	As	細砂
第四紀 更新世 下総層	第1洪積粘性土層	Dc1	シルト
	第1洪積砂質土層	Ds1	細砂
	第2洪積粘性土層	Dc2	シルト
	第2洪積砂質土層	Ds2	細砂
	第3洪積粘性土層	Dc3	シルト
	第3洪積砂質土層	Ds3	細砂
	第4洪積粘性土層	Dc4	シルト
	第4洪積砂質土層	Ds4	細砂
	第5洪積粘性土層	Dc5	シルト
	第5洪積砂質土層	Ds5	細砂
	挟在粘性土層	Dc0	シルト
	挟在砂質土層	Ds0	細砂

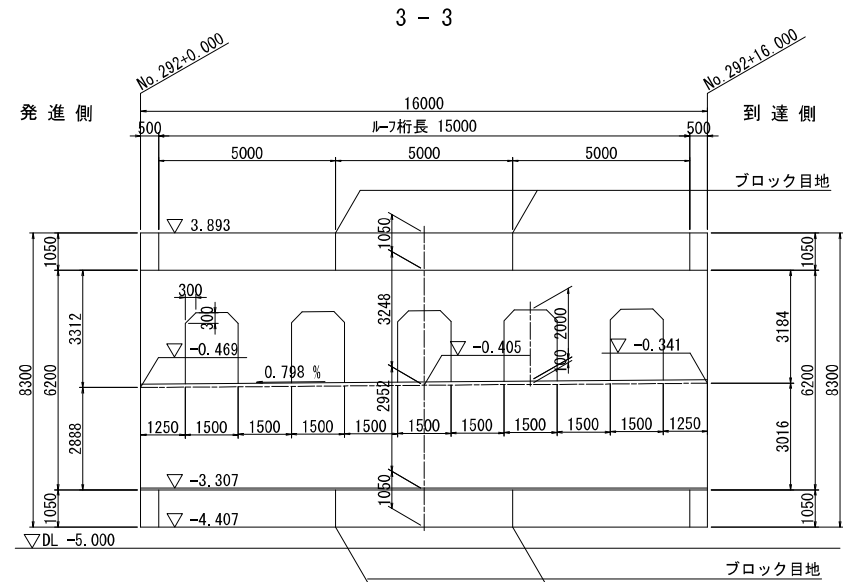
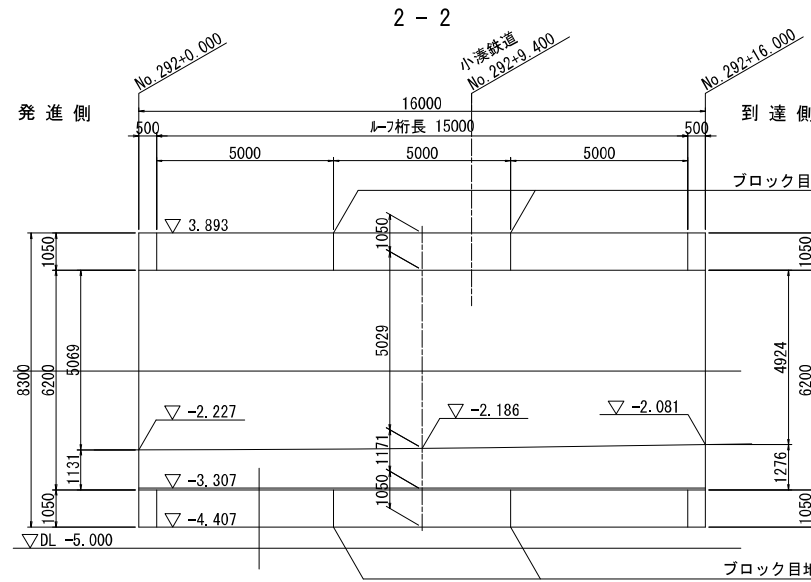
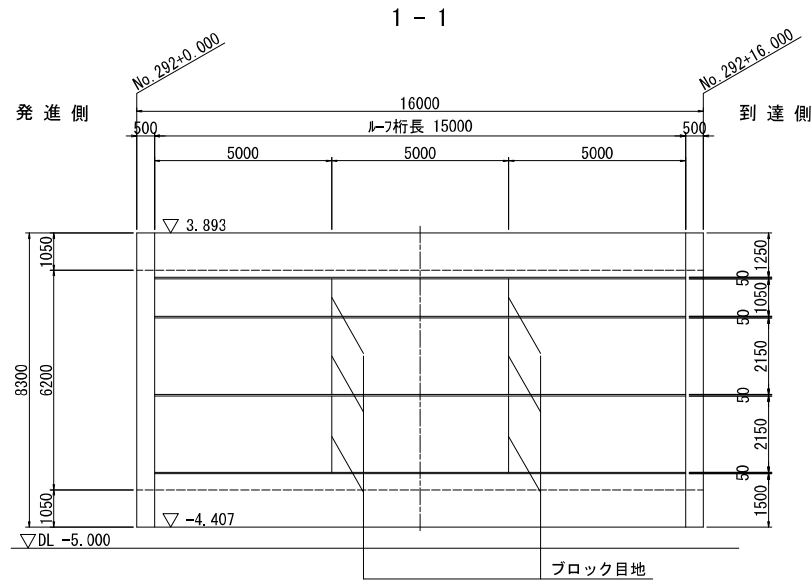
令和3年度			
工事名	八幡津線(平田) 軌道橋脚工事	図面種別	全体一般図(小規模地上の交通制約)
路線名	都市計画道路八幡津線(平田)	図面番号	全113葉の内2号
工事箇所	市原市 平田	縮尺	図示
小湊鐵道株式会社			

# PCR構造図一般図（その1）

側面図 S=1:100

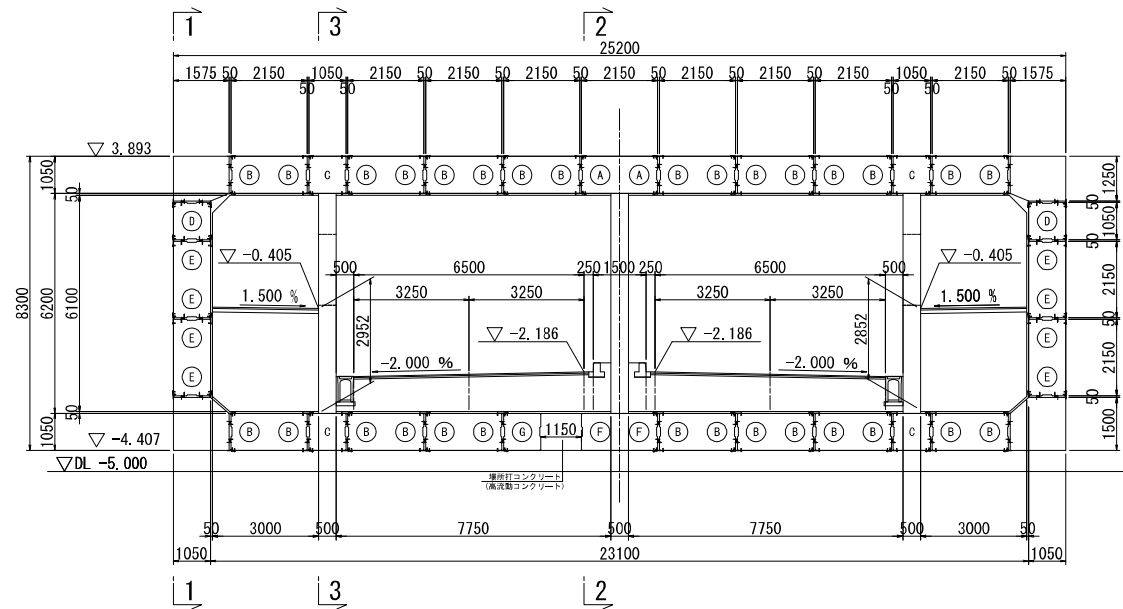
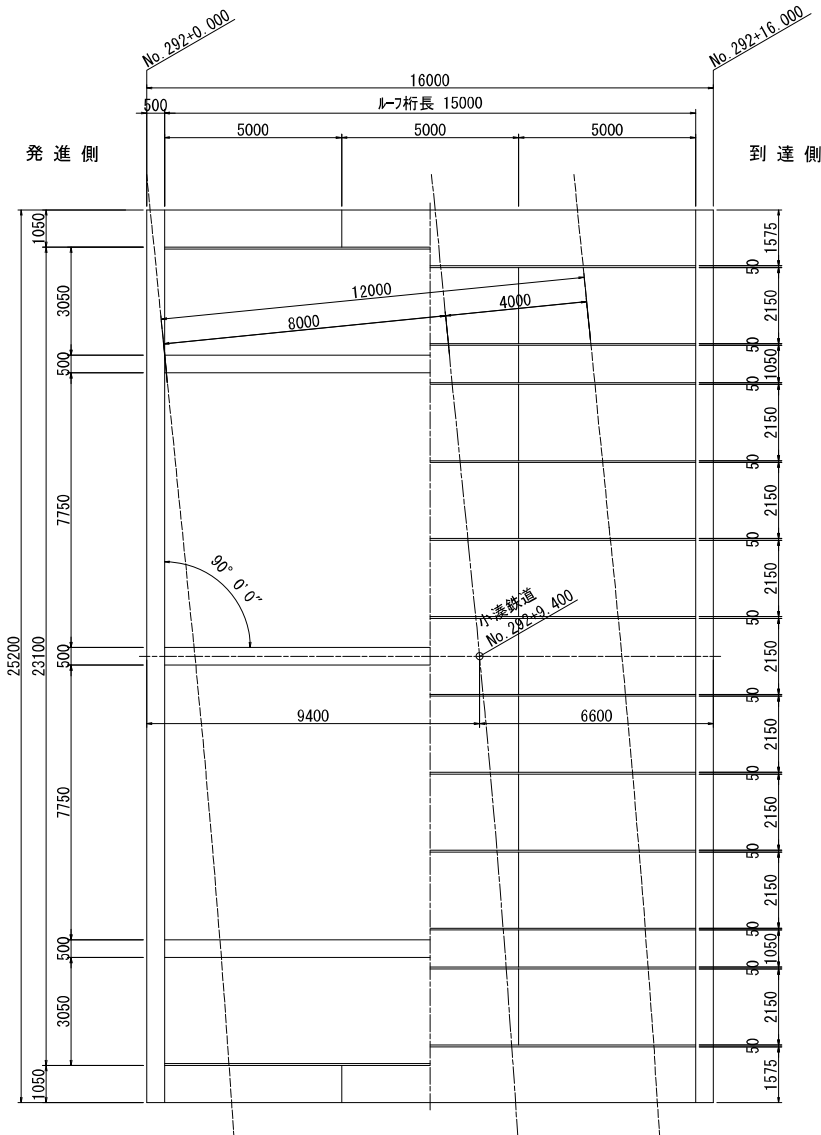
2-2

3-3



平面図 S=1:100

断面図 S=1:100



設計条件	
構造形式	PCR箱形トンネル形式
基礎形式	直接基礎
内空寸法	23.100 m (内空幅) × 6.100 m (内空高) × 16.000 m (延長)
斜角	90° 00' 00"
荷重	列車荷重

材料強度及び許容応力度				
コンクリート	設計基準強度	N/mm <sup>2</sup>	50.0	
	プレストレス導入時の圧縮強度	N/mm <sup>2</sup>	35.0	
	許容曲げ圧縮応力度	プレストレス導入直後	N/mm <sup>2</sup>	25.0
		施工時	N/mm <sup>2</sup>	25.0
	許容曲げ引張応力度	設計荷重作用時	N/mm <sup>2</sup>	20.0
		プレストレス導入直後	N/mm <sup>2</sup>	0.0
I R C 部	施工箇所	隅角部・閉合部	端部BOX部	
	設計基準強度	N/mm <sup>2</sup>	40.0	
	許容曲げ圧縮応力度	N/mm <sup>2</sup>	16.0	
鋼材	許容軸圧縮応力度	N/mm <sup>2</sup>	11.0	
	許容付着応力度 (異形)	N/mm <sup>2</sup>	2.0	
	種別	横締	縦締	
	呼び名	mm	1S28.6	φ32
鉄筋	材質	N/mm <sup>2</sup>	SWPR 19L	SBPR 930/1080
	引張強度	N/mm <sup>2</sup>	1780	1080
	降伏点応力度	N/mm <sup>2</sup>	1510	930
	許容引張応力度	N/mm <sup>2</sup>	1359	837
鉄筋	許容引張応力度	N/mm <sup>2</sup>	1246	756
	設計荷重作用時	N/mm <sup>2</sup>	1246	756
鉄筋	材質			SD 345
	許容引張応力度	N/mm <sup>2</sup>		180
鉄筋	降伏点応力度	N/mm <sup>2</sup>		345

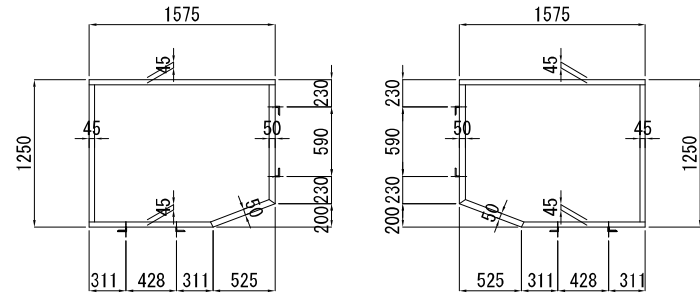
※1) 目地部は無収縮モルタル（プレミクスタイプ） 設計基準強度 45 N/mm<sup>2</sup>  
 ※2) 隅角部及び閉合部は高流動コンクリート 設計基準強度 40 N/mm<sup>2</sup>

令和3年度	
工事名	八幡津線（平田）軌道横断工事
路線名	都市計画道路八幡津線（平田）
工事箇所	市原市 平田
図面種別	PCR構造図一般図（その1） 縮尺 1/100
図面番号	全 113 葉の内 3 号
小浜鐵道株式会社	

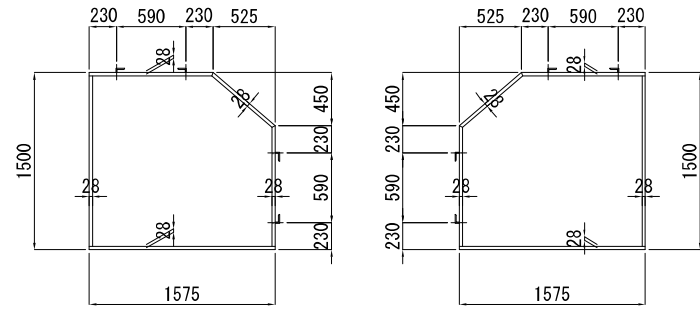
# PCR構造図一般図（その2）

鋼製エレメント断面図 S = 1:30

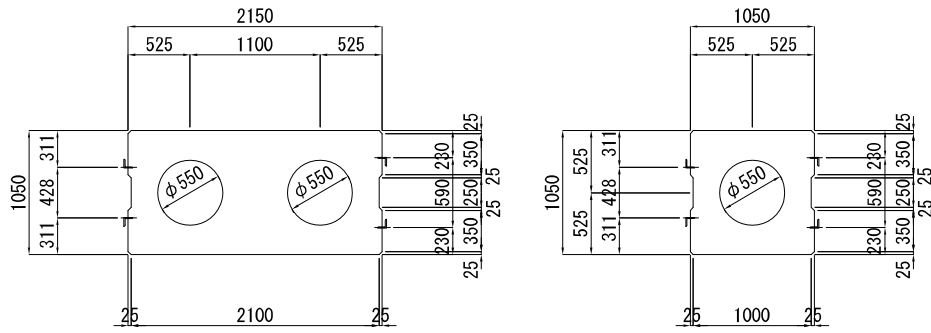
上床版エレメント桁



下床版エレメント桁



ルーフ桁断面図 S = 1:30



注) ガイドキーの向きは、目地プレート詳細図参照の事。

令和 3 年度	
工事名	八幡津線（平田）軌道横断工事
路線名	都市計画道路八幡津線（平田）
工事箇所	市原市 平田
図面種別	PCR構造図一般図（その2） 縮尺 1/30
図面番号	全 113 葉の内 4 号
小 浜 鐵 道 株 式 会 社	